

# オオフジシダ

コバノイシカゲマ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

*Monachosorum flagellare* (Maxim. ex Makino) Hayata

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

生育地が稀で個体数が少ない。(現況:RO)

## 形態

根茎が斜上し、葉を叢生し下垂する。葉は2回羽状複生から3回羽状深裂する。

## 国内分布

本州、四国、九州。

## 県内分布

南加賀区。

## 生態など

常緑生の着生植物、半地中植物で、秋に中軸の先が伸びて無性芽を生ずることがある。また、中軸上にむかごができ、さらに羽軸先端や羽軸上にも無性芽ができることがある。繁殖は、無性芽と孢子による。孢子は夏に熟し始め、風で散布する。

## 生育環境

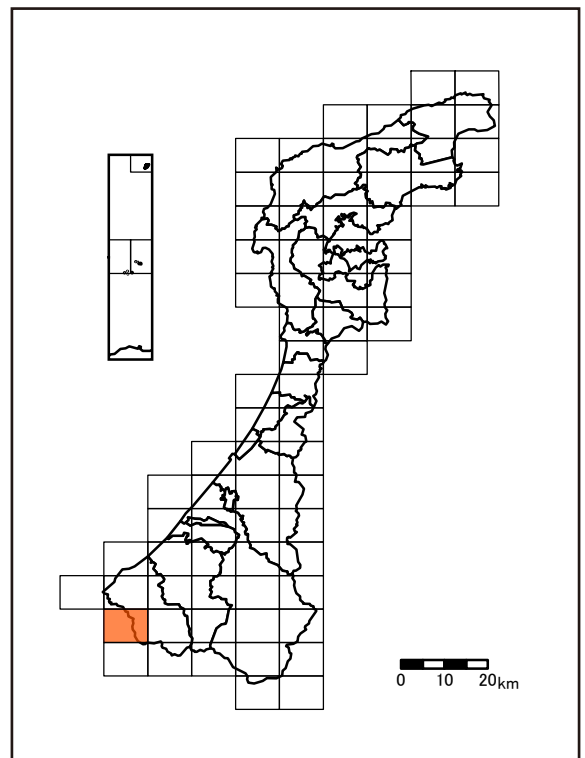
山地樹林下のコケの生えている陰湿な岩上、岩壁、地上などに生育する。

## 危険要因

森林伐採、動物食害、産地局限。



林 二良・1998年3月14日



県内の分布